

# 「がん教育」②

～ 平成28年度 がんの教育総合支援事業 ～

## ◎「がん教育」とは・・・

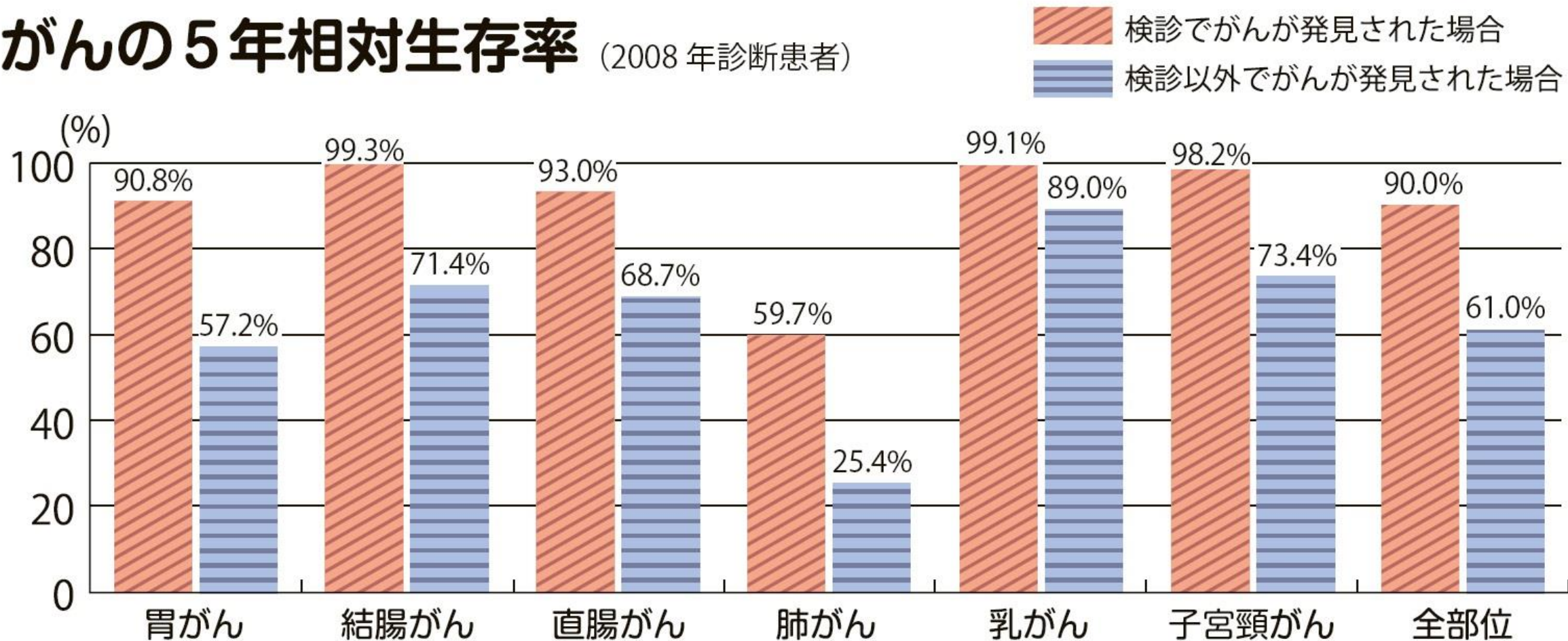
①がんについて正しく理解する

②健康と命の大切さについて主体的に考える



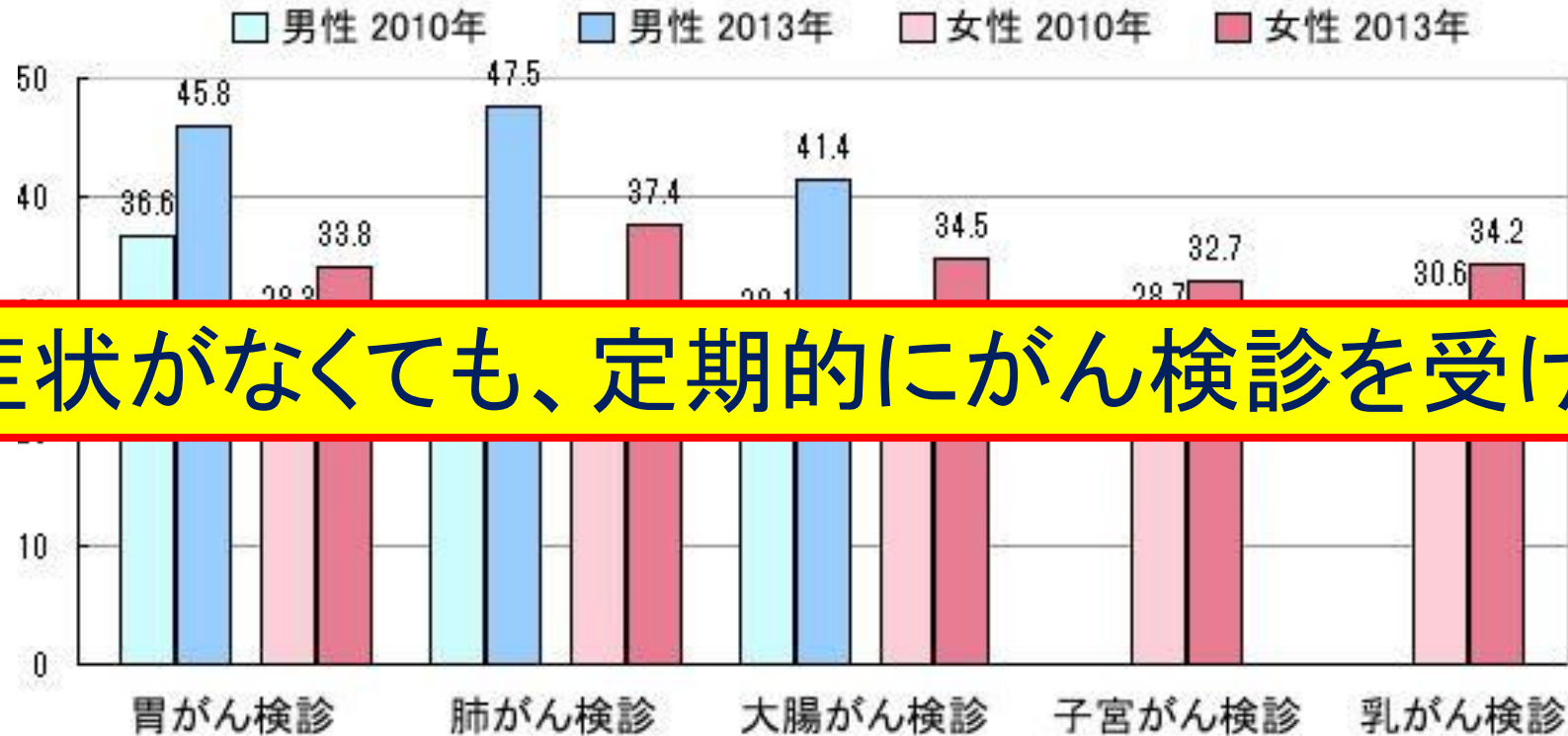
# ○ がんの経過と様々ながんの種類

## がんの5年相対生存率 (2008年診断患者)



# ○ がん検診

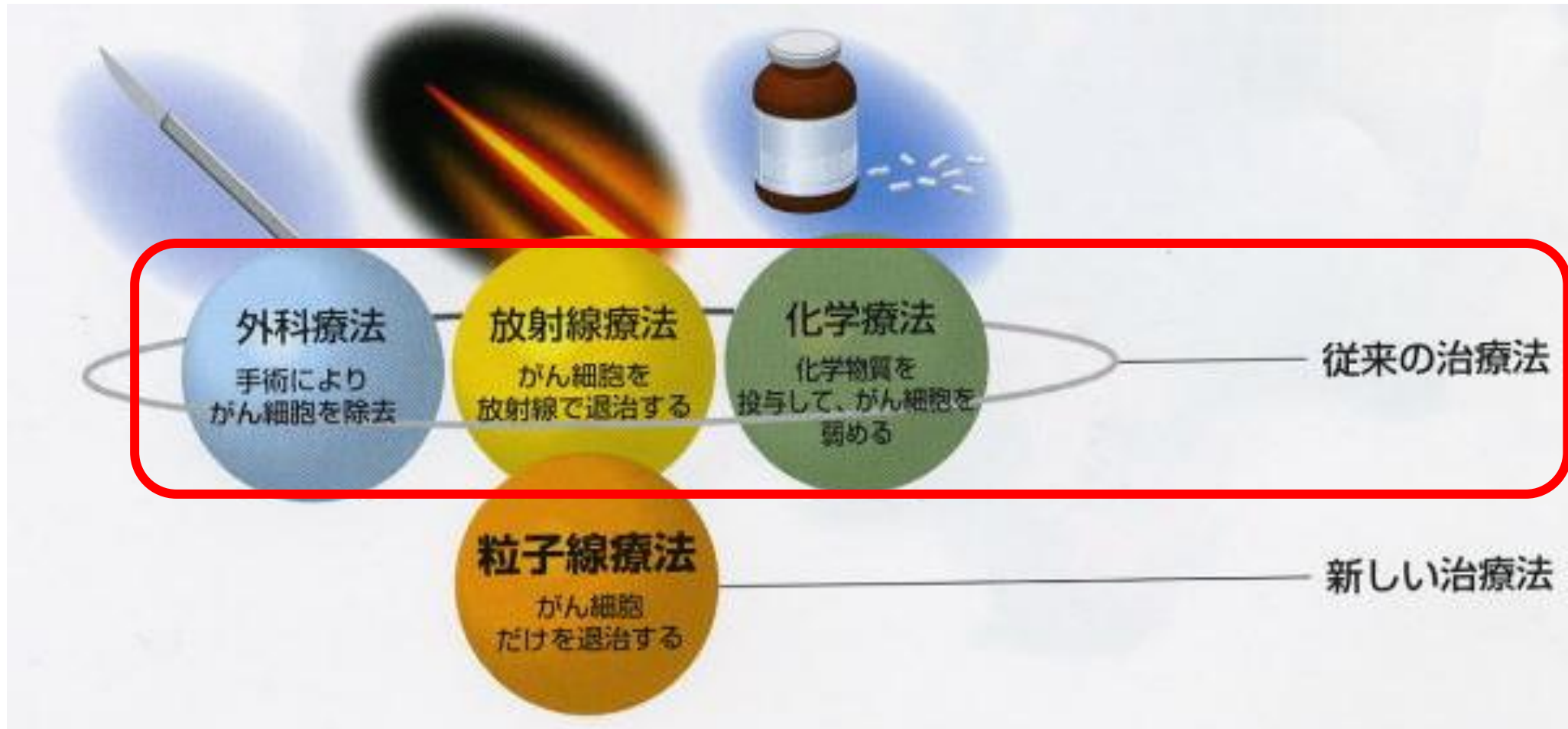
## がん検診の受診率



自覚症状がなくても、定期的になん検診を受けましょう

- ・ 2010年までは「子宮がん検診」として調査しており、2013年は「子宮がん(子宮頸がん)検診」として調査している。
- ・ がん検診の受診率の算定の対象年齢は40～69歳。子宮がん(子宮頸がん)は20～69歳。

# ○ がんの治療法



# ○ がんは「誰でもなる可能性がある」



がんと共生する社会づくりが必要



## ◎ 本時の学習は・・・

### ＜本時の目標＞

がんとどのように向き合うか、

また、がん患者を支えることとは  
なにかについて考える



質問1 あなたが「がん」の治療方針を決めるとしたら？

その理由は？





# ○ あなたが「がん」の治療方針を決めるとしたら？

表1 がんの治療法の種類

	外科療法	放射線療法	化学療法
適用	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 早期がんから中等度進行がん(0-Ⅱ期のがん)まで</li> <li>● 病変が局所に限局</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 早期がん(Ⅰ期)から手術不能の局所進行がん(Ⅲ期)まで</li> <li>● 病変が局所に限局</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 主としてⅣ期の遠隔転移のあるがん及び白血病</li> <li>● 病変が全身に進展</li> </ul>
長所	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 根治性が高い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 機能と形態の欠損が少ない</li> <li>● 全身への影響が少ない</li> <li>● 早期がんの治療成績は外科療法と同等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 一般に病状緩解が得られ、延命効果があることもある</li> </ul>
短所	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 機能と形態の欠損が大きい</li> <li>● 部位・患者の条件(年齢・合併症など)により適応に限界あり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 局所進行がんでは根治性は手術療法に劣る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 全身への影響が大きい(副作用が強い)</li> <li>● 根治性が低い</li> </ul>



# ○『働きながらがんを治す』を読む



**太線の中だけ読みましょう！**

## 質問2 あなたやあなたの身近な人が「がん」になったら、どのような支援が必要だと思いますか？（どうやって支えるか？）



\* 社会生活  
(学業や仕事、ボランティアなど)

\* 家庭生活  
(家族や友人などとの関わり方など)



## ○ がん患者を支えるとは？（グループで協議）

\* 4(5)人グループを作ります。

『司会』『記録』の係を決めます。

\* 司会者の進行によって、「どのようにがん患者を支えるのが良いか」話し合います。

\* グループの意見を[発表用紙]に15文字以内でマジックで記入する。(12分間)

## 質問2 あなたやあなたの身近な人が「がん」になったら、どのような支援が必要だと思いますか？（どうやって支えるか？）



\* 社会生活  
(学業や仕事、ボランティアなど)

\* 家庭生活  
(家族や友人などとの関わり方など)

\* その他



# ○ がんと共生する社会づくり

がん患者には、

身体的・精神的・社会的に大きな負担がかかるため、本人だけが向き合うのではなく、家族や友人、同僚など、周囲の支援が不可欠である。

◎「社会全体で支えることが大切」

## ○ まとめ

- がんと(向き合い)闘いながら、生きていくために必要なことをまとめよう。
- また、これからの生活で心がけようと思うことはありますか？

